



PTA新聞

11月号

発行所/福岡県PTA連合会
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50
福岡県吉塚合同庁舎5階
TEL092-643-7766 FAX092-643-7767
発行人/松尾 和昭
編集/広報委員会

県P連ホームページアドレス
https://fukuokaken-pta.jp



～家庭で話そう!我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

令和5年度 三行詩コンクール 入賞 入選 作品

令和5年度の日本PTA全国協議会(日P)「三行詩コンクール」で、福岡県PTA連合会(県P)が選考した入賞・入選作品が決定しました。

三行詩とは、三行程度で表現された短文のことで、テーマは「家庭で話そう!我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ」。本年度も情景が思い浮かぶ生き生きとした作品が多数寄せられました。どうぞゆっくりとご覧ください。

おめでとう
ございます♪

優秀賞

◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽
◆春日市立春日小保護者 藤本美芽

一般の部

◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい
◆筑後市立筑後北中保護者 時任ゆい

◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊
◆八女市立立花小保護者 川島豊

入選

◆春日市立立花小5年 武富慧大
お母さんはすぐわすれものするけど好き
お父さんはおころるけど好きお兄ちゃんはこわいけど好き
みんなもぼくが好き

◆八女市立立花小6年 内野愛理
朝ごはん
もりもり食べて
充電完了

◆糸島市立南風小4年 稲倉知洋
ねる前は
わらいにわらって おおわらい
それがあしたの元気に変わる

◆春日市立立花小5年 吉廣泰成
困ったときは助け合い、
悲しい時はともに悲しみ、
楽しい時は笑い合い、それが家族のきずな。

◆大刀洗町立大刀洗小3年 永田愛琳
なにげない会話も
家族みんなそろえば、えがおになれる
この時間を大切に



優秀賞

◆筑後市立立花小2年 加藤凜夏
ごめんね、ありがとう、いいよ、どういたしまして
親子でも大事な
言葉のキャッチボール

◆春日市立立花小5年 吉野あやか
ハグをして
私の心
じゅう電完了

◆八女市立立花小1年 堤翔一
ドキドキワクワク初めて歩く通学路
色んな人に見守られ
今日も「行ってきます!!」

◆八女市立立花小4年 木下彩葉
わたしがいって
あなたがいって
あたり前じゃないこの世界

◆太宰府市立水城西小3年 田上あこ
「心」がやさしいと、友だちがいっぱいできる。
友だちと、自分の、
やさしい心をつなげてみよう!

小学生の部

入選

◆八女市立西中2年 近藤勇
いつまでっしゅい
思わず返した
いつてきます。

◆筑後市立羽犬塚中2年 伊藤暖馬
スマホを見てどんどん時間が過ぎていく
過ぎた時間は一度きり
それでもあなたはスマホを見つづけますか?

◆八女市立立花中3年 青木連
きついこと悔しいこと嬉しかったこと
なんでも受けとめることができたこと
母の別名、名キャッチャー

◆八女市立西中3年 大塚恵太
なくなりかけた家族との時間
じしゃく期間に増えた家族との時間
コロナがなくなっても家族との時間はなくさない

◆筑後市立羽犬塚中1年 橋本滯奈
つらいこと、うれしいこと
なんでも話そう
母は私の応援団



優秀賞

◆八女市立西中2年 黒木隼
学級だより
どんなに小さく写っていても
見つけてくれる母の愛。

◆八女市立西中3年 高田莉玖
ありがとう
言葉に詰まる
反抗期

◆八女市立西中1年 庄村晴希
私がかもって帰っても
母がやさしく晴れにする
きつと明日はいい天気

◆八女市立西中3年 元田干菜津
手伝いすると「ありがとう」と言われるけど
私は言えてないなあ
いつも家事をしてくれてありがとう

中学生の部

11月号 もくじ

- 1面……令和5年度
三行詩コンクール入賞・入選作品
- 2-3面……PTA通信/
第3回まなびのひろば開催のお知らせ
- 4面……令和5年度 陳情書提出/
日P広島大会参加レポート/
食べるってなあに/
県P母親代表のひとりごと

選考・発表を終えて:
★広報委員より★
三行詩の栄えある入賞作品が決まりました。上記の作品は応募総数1162作品の中から選ばれた25作品となります。優秀賞、入選と賞は分かれておりますが、どの作品もすぐ上手に気持ちを言い表せており、読んでみるとほっこりしたり、うなずいたり、目頭が熱くなるものがあつたりと、とてもイメージしやすい作品たちばかりです。入賞作品以外のものも含めて、普段は口にはできない日常生活での想いを三行詩に託して、家族にメッセージを届けようという気持ちが十分に伝わる作品たちでした。
1000を超える作品を一つ一つ選考していただきましたR4年度・R5年度の広報委員会の皆さま、素晴らしい作品に出会わせていただきありがとうございます。
(広報委員 吉田敏浩)



目指せ!自走するPTA

【福岡】宗像市立河東中学校

本校のPTA活動はコロナ禍の経験をとおりて新たに生まれ変わろうとしているところです。共働き家庭の多い地域でもあり、保護者の小さな負担で、効果の上がる取り組みを行い、運営していくことができるように仕組みを構築しているところです。

目指す姿としては、「学校や子どもたちのために個々ができる事を、できる範囲で行えるPTA活動」です。この姿を実現するために、まずは他校のPTA活動を参考にしようと考え、宗像地区の中学校10校による情報交換会(本校が担当校)では、「コロナ禍の経験をとおりて、これからのPTA活動をどのように充実させていくか」ということをテーマに、各校の活動を紹介し合いました(=写真)。

今後はまず、個々の保護者の賛同を得ながらできる範囲であいさつ運動を実施し、PTAの存在感をアピールしていこうと考えているところです。その個々の保護者の自走する動きが、新たな動きを生み出していくことができる仕組みを作っています。コミュニティ・スクールの活用も視野に入れながら、自走する新たなPTA活動を目指していきます。

(河東中PTA会長 石田龍平)



情報交換会で知恵を出し合いました



4年ぶりに全学年で親子レクリエーションを実施予定。先頭をきつて4年生がスポーティングを行いました



PTA活動、復活!

【筑豊】糸田町立糸田小学校

糸田町立糸田小学校のある糸田町は福岡県のほぼ中央、田川盆地の北西に位置する面積約8km²、人口1万人弱の町です。糸田町は1小1中で、本校の全校児童数は473名となっております。

本校のPTA活動ですが、コロナ禍でここ3年ほどほとんど活動ができていませんでした。今年度ようやくコロナ禍以前のような活動が計画できるようになり、PTA役員、PTA学年委員および専門委員が中心となって各取り組みを再開しているところです。

しかし、3年以上のブランクは大きく、計画を立てるのにも、当時の活動資料等を見返しながら進めているところです。「こんなことしたね」とか「これはどうだったかな」などと過去を紐解きながらの取り組みづくりとなっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で止まっていた糸田小学校PTA活動がようやく動き始めました。PTAの皆さんと再度PTA活動を盛り上げ、家庭・地域・学校が一体となって子どもたちを育てていきたいと思えます。

(糸田小PTA会長 仲島誠一)



「手作り看板」で歓迎

【北九州】小竹町立小竹南小学校

本校は、ゆったりとした遠賀川が流れる自然豊かな町にあります。児童数143名、再来年には統合され、本校は閉校します。PTAの体系もそれに伴い変わるとは思いますが、今回は役員会で長年続いている「手仕事」を紹介します。

PTA役員で、入学式の数日前に新入生全員の名前が入った立て看板を作ります(=写真)。看板は、入学式には校舎入り口に立てられ、新入生を迎えます。入学式後は、しばらく児童昇降口前の廊下に飾られるので、自然と平仮名とお友達の名前を覚えていきます。

看板は、去年の名前(現2年生)の上から白く上塗りして、そこに新入生の名前を重ねて書きますので、この白地の下には、当然先輩方のお子さんの名前が載っているということになります。私の子どもたちが入学した時も名前が書かれており、その看板の前で写真を撮りました。

この活動は、小規模だからこそできる「手仕事」です。統合すれば、児童数は増えますが、子どもたちが安心してのびのびと学校生活を送れるよう、伝統を守りつつ新しい風を吹き込みながら精一杯取り組んでまいります。(小竹南小PTA会長 吉田麻由美)



手作りの看板が新入生を迎えます



福岡県PTA連合会

第3回 まなびのひろば



時を刻む 学びと交流 ~子どもたちのために協働的活動を~

基調講演

テーマ: 命の授業



お笑いコンビ TIM ゴルゴ松本氏

Profile / 1994年にレッド吉田とお笑いコンビ「TIM」を結成。「命」など漢字を体で表現するギャグで人気を博す。2011年から少年院でボランティア講演の活動をスタート。漢字の話、歴史の話など笑いを交えながら「命」「言葉」「人生」「日本人」をテーマに魂のこもった熱い授業を展開し大きな反響を呼んでいる。2014年12月に法務省東京矯正管区から表彰。2018年11月に法務省より特別支援官に任命。

日時 令和6年2月23日(金・祝) 13:00~

場所 パピヨン24ガスホール(福岡市博多区千代1-17-1)

12:00~	受付
13:00~13:50	オープニングステージ
14:00~15:00	“新”家庭教育宣言実践発表(3校) 糸島市立長糸小学校/築上町立上城井小学校/ 那珂川市立片縄小学校
15:15~16:45	基調講演

お申し込みはこちらから



<https://forms.gle/36JTpEjUTJLTs72t9>

11/8(水) 令和5年度 福岡県PTA連合会 子育て研修会

●日時: 令和5年11月8日(水) 10:30~12:40
●会場: クローバープラザ内 クローバーホール(春日市原町3-1-7)
【講演】「困らせる子どもは、困っている子どもです ~地域で強みを活かす子育てサポート~」

【講師】坂口 明夫氏
(子ども家庭支援センターあまぎやまセンター長/児童養護施設 甘木山学園 支援部長)

※参加ご希望の方は県P事務局までご連絡ください。





みんなで防犯応援隊

【京築】築上町立築城中学校

築上町は、雄大な山林と波穏やかな周防灘に面し、航空自衛隊築城基地の「航空祭」は全国的にも有名です。そんな築上町の中心に位置する築城中は、全校生徒180名の小さな学校です。世の中を一変させた「コロナ禍」を経験する中で、PTA活動においても「安全・安心」がこれまで以上に大切な視点になってきました。そこで築城中PTAでは、昨年度から福岡県の「ながら防犯推進活動」に参画しています。これは、「日常生活の中に防犯の視点を取り入れて、周囲への目配り、子どもたちの見守りなどを行う活動」です。「安全・安心」に寄与するため、また、活動の意義を浸透させるため、本年度は「体育大会を参観しながら警備（ながら警備）」をPTA活動として実践しました（=写真）。幸い、混乱もなくスムーズな運営で体育大会は無事成功し、来年度は「ながら警備」を増やそうという声もあがっています。現在、学校運営協議会（CS）と連携し、活動のあり方を模索しているところです。

先を見通せない世の中ですが、PTAと地域の皆さんとで一体となり、子どもたちの「安全・安心」を支えていきたいと考えています。（築城中PTA会長 勝藤博昭）



PTAと地域で見守った体育大会



雪が舞う中での門松づくり



笑顔あふれる学校に！

【北筑後】うきは市立浮羽中学校

こんにちは！浮羽中学校PTAです。本校PTAは「PTA活動が支えます。笑顔あふれる浮羽中！」をモットーに、子どもたちの活動や学校と家庭・地域の連携を応援しています。各学年委員会や専門委員会、とうちゃん倶楽部や家庭教育学級等、さまざまところで活動しています。

朝のあいさつ運動では、明るく元気な笑顔と声で、私たち保護者の方が元気をもらっています。給食試食会や制服リサイクル事業では、保護者の方からいつもうれしい感想をいただきます。とうちゃん倶楽部の定期的に行う奉仕作業や年末恒例の巨大門松づくり（=写真）では、子どもたちや先生方からとても感謝されています。学校広報誌「まほろば」には、これらの活動や子ども・保護者の声を掲載し、浮羽町の全家庭に配布して地域にもお知らせしています。

この3年間、コロナ禍で活動がかなり制限されましたが、その間に子どもたちの笑顔がなくならないように、学校と協力しながら子どもたちの教育活動をできる限り応援してきました。そして今、少しずつ通常がもどってきています。私たちはこれからも子どもたちの笑顔があふれるように、浮羽中学校を支えていきます。（浮羽中PTA会長 佐藤和徳）



親子一緒に愛校作業

【南筑後】広川町立中広川小学校

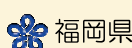
新型コロナウイルスのため中止を強いられていた中広川小学校の愛校作業が今年8月に4年ぶりに実施されました。愛校作業とは、夏休みの出校日に児童と保護者が学校の清掃活動を行う恒例行事です。当日は通学路の点検も兼ねているため、保護者と児童と一緒に集団登校をします。子どもたちは何だか少し照れくさそうに、顔見知り程度のお父さんたちはだいぶ気まずそうに、列をなして登校している姿は何ともシュールな光景です。作業内容は、児童が日常の掃除の時間では手が出せないような作業を基準に、PTA役員と学校とで選定します。

最初は、我が子の掃除する姿が気になる保護者ですが、次第に我が子には目もくれず、床のくすみ取りに没頭します（=写真）。そんな親の姿を遠目に、友達とはしゃいでいる子どもたち。コロナ前のPTA活動を感じられた気がします。

愛校作業では、一般的な授業参観とは違う子どもたちの一面を見ることができます。また、渋々参加した保護者たちでも、帰りには妙な達成感に浸りながら下校する珍行事です。本活動を通し、子どもたちには母校に愛着をもってほしいと願います。（広川町小中PTA連絡協議会 会長 黒田康裕）



児童と保護者と一緒に愛校作業する様子



子どものインターネットの利用やSNSのことで不安や悩みを抱えていませんか

福岡県児童生徒のための

ネットトラブル相談窓口



ネットトラブル
相談窓口
ホームページ

福岡県では、児童生徒がインターネットやスマホ利用のトラブルで困っていることや不安に思っていることを匿名で相談できるように「福岡県児童生徒のためのネットトラブル相談窓口」を開設しています。

県内の小学生、中学生、高校生が対象ですが、保護者や教員の方からの相談にも対応します。相談は無料で、ネット問題に詳しい専門の相談員が親身に対応します。

電話相談（フリーダイヤル）による相談

(TEL) 0120-494-100

(受付) 月～金曜日の午後6時～9時

LINE、メールによる相談

LINEの友達登録をすることで
相談を開始できます→



(メール) fukuoka@netsoudan.net

(受付) 月～金曜日の午後6時～9時

(メールの送信は24時間可能)

福岡県PTA連合会

「PTA活動災害保障制度」

(PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険・受託者賠償責任保険)

福岡県PTA連合会の本制度では

PTA活動中の事故によるおケガや

法律上の損害賠償責任をカバーしています。



例えばこんな時にご相談ください！

- ・PTA主催の親子バレー大会で、参加したお母さんが転倒して負傷された…
- ・PTA活動の除草作業中に、草刈り機から石が飛んで近くに停まっていた車の窓ガラスが割れてしまった…

※保障制度の詳細については、制度取扱代理店にお問合せください。

◎制度に関するお問合せ先：

制度取扱代理店 株式会社コーリン(福岡県PTA連合会保障制度事務局)

TEL：0120-228-553(受付時間：平日午前9時～午後5時)

◎制度引受保険会社：A | G損害保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社

D-006734 (2024-07)

参加レポート

第71回 広島大会 日本PTA全国研究大会

「変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を！～見つけ 考え 変わろうや ぶち楽しいで!!～広島から全国へ」を大会スローガンに、8月25日は8分科会、26日は全体会が開催されました。

第2分科会では、すべての子どもたちの豊かな学びを実現するために、『「不登校の子どもの気持ち」から考える、周囲の大人にできること』と題した基調講演を聞きました。不登校の理解と対応の出発点は「子どもの今の気持ちから考えること」、不登校の子は困った子ではなく、困っている子なんだと、そして親も辛いんだと、その上で親や周囲の大人にできることをお話しいただきました。

全体会の、「心のトリセツ～「逃げ癖」を「意欲」に変える脳科学～」では、とっさの思考回路には2種類のタイプがあるということ、対話の奥義などを、脳科学の立場からお話しいただきました。今回の学びを、私のできることにつなぎ、これからも前向きにPTA活動を楽しみたいと思いました。

(副会長 香月まゆみ)



アトラクションに講演、分科会と充実の2日間

県に陳情書を提出

Everyone's Voice

保護者の「声」を届けました!

◎重点項目に通学路の安全対策推進

県Pでは毎年、県に「小・中学生の青少年健全育成とPTA活動の振興等に関する陳情書」を提出しています。本年度も9月4日に松尾和昭会長らが県教育庁を訪れました。陳情書は、各単位PTAへのアンケートや、研修会などで出た保護者の声などから総務委員会が作成しています。本年度の要望内容は以下の通りです(一部抜粋)。

県からの回答は11月の陳情対談会で予定しています。 ★陳情書全文はHPよりご覧いただけます▶



01 児童生徒の命と健康を守る安全対策

- ・通学路周辺の安全対策に関する相談窓口の周知や、情報公開の徹底をはかってほしい。
- ・県で策定されている「通学路安全プログラム」について、分かりやすく情報公開してほしい。

02 教育の充実を図る教職員配置

- ・小学校における定数欠や、中学校における教科欠について早急な解消を。
- ・それとともに、いじめなどさまざまな課題解決に向けた適正な教員配置を求める。
- ・昨年から引き続き重点要望として、中学校の「部活動の地域移行」について県としてどのように進めるのか、十分な周知を求める。

03 教育環境の整備

- ・タブレットの利用環境について、地域間、学校間格差が生じないように調査や対策を求める。
- ・すべての市町村において速やかな耐震化の完了を。

04 生徒指導の充実

いじめ、不登校、虐待、危険ドラッグ等薬物乱用、性の多様性などについて、スクールカウンセラーの設置や地域・警察との連携に努めてほしい。

05 PTA 活動の振興

- ・教育の充実・強化に向け、福岡県PTA連合会の事業および施策への支援を求める。
- ・PTA活動に携わる保護者が働く企業への働きかけを求める。

06 その他

コミュニティ・スクール導入促進事業について、広く周知されるよう工夫してほしい。



山際千津枝の

— マングースの独り言 —

Vol.118

食べるってなあに

やまぎわ・ちづえ

食をコミュニケーションツールと考えている料理研究家。その他エッセイスト・テレビラジオのコメンテーター。現在は博多阪急デパートにおいて地下食品販売部アドバイザーを務める。

「映える」「盛る」「リア充」ってもう古いらしい



若者から教えられることが多いです。

おばさん…いえおばあさんの私はFBやInstagramに激しく投稿しています。それ自体、多少自分でもウザいとは思っていますがTVなどに顔をさらす職業柄それも必要なのです。もちろんインスタ映えするようアプリなども駆使していますし、多少実物よりよく見えるように盛ったりもしています。生活は生き生きと充実しているでしょ的な…つまり「リア充」をアピールしている部分も、大いにあります。いいね!が増えるとうれしいですし。

ところがこの「バエル」「盛る」「リア充」って、すでに若者たちあまり使わないのですってね。「写メ」と同じくらい古いらしいです。

その代わりに「チル」という言葉が流行っているようです(もうこの原稿が掲載される頃には古びているかもですが)。「まったくする」「のんびりする」という意味だそうです。「チルる」「チルってる」というふうに使われるのだとか。英語のスラング「chill」「chill out」からきていて「落ち着く」「リラックスする」という意味なのだそう。

そんなに頑張らなくても、そんなに格好つけて見栄を張ると疲れるよと教えてもらった気がします。ありがとう…。でもね、バブルを経験してしまった私たち世代は少し見栄を張る癖がついているのです。

だからもう少し頑張りますって…何を?

見栄を張るって、決して良いことではありませんが、他者を意識するという点でもあるのです。これを意識しすぎるのもどうかとも思いますが。希薄になりすぎるのは問題ではないでしょうか。伸びきったランニングシャツに短パンとスリッパ、それで繁華街を歩く。それいいの?

昨日駅の細い通路で男性とすれ違いざまに、少し肩が触れました。その瞬間相手の口から「sorry」が。「ごめんなさい」とか「ちょっと失礼」の意味だと思います。格好いいです。日本男性でなかったのが少し残念。

雨の日、たくさんの荷物を持ってタクシー乗り場に並んでいました。前にはタトゥーを入れた屈強な男性が3人、外国のスポーツ選手のような。「荷物持とうか」私が笑顔で「ノーサンキュー」と返すと「では僕たちの前に行って」と順番を譲ってくれました。これも日本人でなくて残念。

駅のコンコースなどで携帯を見ながら直進してくる人。よろよろしながら身をかわずのはこちらの方。気を張らずにのんびり生きる大賛成です。でも外に出て他者を意識しない、気を遣わないとは違うのです。

外では多少の緊張と気配り、ある意味での見栄張りお願いしますね。

県P母親代表のひとりごと

みんな違ってみんないい!
よく聞く言葉ですが、私はこの言葉に何度も助けられたことがあります。
3人の子どもを授かり、立派な子育てとは言えませんがそれぞれがそれぞれに大きくなり、子どものことで壁にぶち当たっては、みんな違う、みんないいんだと口ずさみながら日々過ごしてきました。

この県のPTAにも縁あって携われたことで、いろいろな方とまた新たに出会い、一緒に活動する幸せを感じているところです。

今月は子育て研修会が行われます! ぜひ来て聞いて感じてくだされば幸いです!
(母親代表 杉山美智子)

